

## 第38回市民ふれあいトーク―地域力を活かすまちづくり―

日時 平成23年10月25日 18:30~20:00

場所 倉敷公民館

### 要約版

#### 《市長》

皆様今晚は。今日は夕方のご飯時のお忙しい中に、市民ふれあいトークにお越しいただき誠に有難うございます。この市民ふれあいトークでは各地区の公民館にお伺いをして、皆様と色々意見交換をさせていただくということで、大きなテーマは地域力を活かすまちづくり、どういうふうにしたら皆様の地区、私どもの倉敷市が良くなっていくだろうかを、皆様と一緒に考えていくという集まりとなっております。最初に時々市の概況とか、色んな注目になっていることなどにつきまして、少しお話をいたしましてから意見交換という形で進めさせていただければと思っております。最初は、倉敷公民館でございますので、倉敷駅周辺、倉敷駅から北の部分と南の部分について少しご説明をさせていただきたいと思っております。今日入り口の所で、皆様のお手元にこの広報紙、今刷り上ったばかりでございます。これから各地区にお届けをして配布していただくこととなります。この中に状況が書いてありますので、前が見えにくい方は、こちらを見ていただければと思っております。広報紙1ページを開きますと、これと同じものが出てまいります。ご存知のように、今、倉敷の駅の周辺は非常に色々大きな動きがございます。駅の北側の発端はチボリ公園の閉園がありまして、その後まちづくりをどういうふうにしていくかという中、クラボウさんが跡地の利用についてどのようにされるか、駅北のイトーヨーカドーさんと三井アウトレットさんがこの11月25日と、12月1日にオープンされることになっております。市ではクラボウさんに、数ヘクタール位土地を売っていただきたいとお願いをしておたわけでございますが、クラボウさんも採算の観点から、多くの土地を貸さないと賃料の収入が入ってこないものですので、市に売って頂けるのは1ヘクタールまでとなり、こちらが北側でこちらが南側で、皆様のお手元では上が北側で下が南側なんですけど、真ん中の所に昔から走っております倉敷用水がございまして、その用水と市がクラボウさんからお譲りいただいた土地を合わせて約2ヘクタールの部分を倉敷みらい公園といたしまして、市の非常に大きな公園としております。

倉敷の駅北につきましては、これまで避難場所にもなります大きな公園がなかったこともございまして、その面も兼ね備えた、普段は見えないんですけれど、マンホールトイレを、多目的トイレもあるんですけれど、その横の地面に隠しておいてあるんですが、災害の時に直接そこから上に簡易のトイレの部分を作りまして、ずらっとトイレが並ぶマンホールトイレの施設でありますとか、椅子がところどころにあるんですけれど、一見普通の椅子なんですけど、災害の時にはそこでかまどの様な形で炊き出しができるような仕組みを組み込んだ椅子を置いております。救護所になるような吾妻屋も造っており、この倉敷用水を活かして水を引き込みまして、市の花であります藤の花とか、市民の皆様にお花を植えていただく部分、芝生の広場ということで、ステージと言いますか発表などもしていただけるような、屋外のイベントなどもしていただけるような木のデッキを造りまして、用水の所はちょっと休んでいただけるような、自然に触れていただきやすいようなものを造っております。全体で元々ありました木なども活かして、350本木を使っております。倉敷市の市の木であります楠なども入れておまして、今ほぼ出来つつありますけれども、

11月23日にオープンをする予定となっております。

この広報紙の左側のページの下の所に書いたんですけど、緑道の両端が片方が300mですので、両方で600m、それからぐるっと外側が、これまでチボリ公園の時は歩道がない部分とある部分がバラバラになっておりまして、市民の皆様から歩ける部分を造ってほしいというお話をいただきましたので、事業者の方に交渉しまして、24時間こちらを歩いていただけるような、ぐるっと1.4kmプラス往復で600mということで、一周8の字で歩いていただいたら約2kmの散歩コースになるようなものとしてこの公園を造らせていただいております。倉敷みらい公園のことから、話を始めました。それから10月号の広報紙で倉敷みらい公園でございますので、今度の11月23日に是非、みらいさんという名前、みらいちゃん、子ども、お孫ちゃんたちがいらっしゃったらということで募集をいたしております、一緒にテープカットをさせていただきたいと思って、今応募を受け付けております。今の時点で既に大体40人ぐらい、多分全体で100人もいらっしゃらないと思うんですけど、かなりお問い合わせをいただいております、子どもさんはみらいさん一人なんですけれど、5人で応募したいんですけどいいですかとか、お父さん、お母さん、お爺ちゃん、お婆ちゃんとですね、一番多いところは両方のお爺ちゃん、お婆ちゃんが来るから7人が一緒に来たいということとか、そんな感じで非常に関心を持っていただいております。

それから、まちづくりの中で非常に倉敷の中心部で皆様の気になることについて、交通のことについてご説明をしたいと思っております。今この部分ですけども、今度のみらい公園がこちらへんになるわけですけども、寿町の踏み切りの工事をいたしております。東土地区画の皆様の大変なご協力を頂きまして、昭和一宮前線の踏切から真っ直ぐ、この旧2号に来ることができるよう今やっております、踏み切りの幅がこれまで11mでございましたけれど、併せて17mぐらいになるように、広げることをいたしております。ただ、交通の規制の関係で、車の車線はこれまでと同じ1車線ずつなんですけど、これまで人と自転車と車と全部一緒になっており、危ないし進みにくいということだったので、それを全部はっきり分けておりまして、これまでより広げて安全なように、進みやすいように、やっております。それから、かなり出来てきましたけれど、ここから2車線でございますけれど、区画整理の皆様のご協力をいただき、途中から駅の前のここ、踏み切りを渡ってきまして右に曲がる一番混む所は、車線を4車線にできるようにということで今工事をいたしております。

それから、地域の皆様にとって、ここだけ解消しただけでは、どうなっているのかご心配だと思います。勿論この事業者と警察と協議をしておりますが、まずはこの中に2,600台の駐車場をとってもらうことにいたしております。北の駐車場が700台、駅近くのマツダパーキングが300台、JRさんの駐車場が百数十台で、大体3,500台ぐらいの車をこの中で収容していただけるように、事業者と相談をして、進む予定となっております。勿論この駐車場だけで解決するわけではありませんので、広く見まして倉敷の道の整備などについて、勿論これに向けてということではないんですけど、急ピッチでやってきましたのは、中庄団地の前の生坂―二日市線のアンダーがあります。今年7月27日にオープンいたしまして、インターから来る時に、右に曲がってこちらにという方が多いわけで、そこが当然非常に混むわけでございます。それで今、高速道路の表示とかでは、すぐこのインターから出まして左に曲がって、直ぐこちらへ行きます。こちらの道か

ら入って倉敷インターを使われる方については、なるべく直接ここは混んでますよという表示をしまして、南側へ来ていただいて、こちらの南の駐車場も使っていただいて観光もしていただけるような、東側から来られる方については、なるべく早島のインターで降りてもらって表示をしてもらおうようにしております。それでバイパスを使ってもらおうということ、大きくは倉敷のまちづくりの中でこちらの2号線のバイパスですけれど、今年の春ぐらいまでに掛けまして、去年と今年とで2車線から4車線に高梁川の橋まで開通しております。それと、今イオンさんが増床したわけですが、その前の所がずっと行きました、途中で今ジョイフルとかがある所の先から工事中になっていると思いますけれども、それが何処に繋がっているかと言いますと、西阿知小学校の直ぐ北に繋がっていて、そこから船穂橋へ行くんですけれど、11月の中旬にはオープンをすることになっております。ちなみにこちらの生坂一二日市線は市の道路でございます。それから2号線のバイパスは国の道路なんですけれども、勿論市もお金を払うわけなんですけれども、それからイオンさんの前の道は県の道路でございますが、県の道路といっても市が大体3分の1ぐらいはお金を払っておりますので、とにかく倉敷市としては、この外側の外環状線をなるべく早く進めていくことをとにかく、ここ数年進めて来まして、まだ全部開通というわけではないんですが、大きな所はある程度進まっております。細かいことですが、イオンの前の北浜の交差点の所、高速から降りて来た通りですけれど、県警と相談しまして、北浜の交差点とか、こちらの駐車場の直ぐ北の道とか、右折車線の滞留の長さを長くしてもらおう工事をしております。大体倍ぐらいにさせていただく予定にしております、それから右折の信号の時間の調整なども県と県警さんと相談をいたしまして、少しでも混まないように、最初のところは、非常に混んで大変申し訳ないと思うわけでございますが、事業者にとにかくJRで来るようにとか、隣の駅に止めて来たらJRに特典をしてもらおうようにとか、そういう対策をしながら今オープンに向けて進んでいる状況となっております。

さて、これが今工事をやっておりますので、この話ばかり出てくるんですが、市といたしまして今一番考えておりますのは、駅の南側と北側の人の行き来、それから北側に来た人が南の観光に何としても来て貰いたいということでございます。それもここ数年進めてきました美観地区の電線の地中化、今日ご関係の方もいらっしゃっておりますが、これは次のページに実は載っております。広報紙の、1つめくって頂いたら、公園の次のページに載っております、こちらの辺りの本町、東町の電線の地中化でありますとか、美観地区のこちらの古城池線の入り口近くにあります倉敷市が造りました倉敷物語館でありますとか、それから川西町の辺りの整備でありますとか、そういうことを今進めております。またこれから段々見えてきておりますが、市としては駅におけるサイン、表示を色々つけるようにしております、お気付きの方もいらっしゃるかと思いますが、旧のいつた屋さんの所、今公園にしておりますけれど、そこにもサインを、表示板といいますか、こっちへ行ったら商店街とか、こっちへ行ったら大原美術館ですなどというのを出してございまして、そういうのを判り易く、駅とか町の主要な所においていきたいと思っております。また、駅にはバスなどの公共交通機関が、何処にあるのか判りにくいと言うお話がありますので、そういうことをもっと表示するものなどについて、置かせて頂くことで、この1年の間に随分変わっていくと思っております。勿論渋滞のことがあるわけですが、今後とにかく駅の南と北、駅の高架を何とかしてもらわないといけないと強く倉敷市から県に言っております。知事はお金が無いことを中心として言われているわけですが、少しやはり状況

が変わって来ているのも判っては来て下さっているみたいで、前よりはお金が無いと言いながら、この駅の周辺の状況で倉敷市も変わってきたから、何か考えていかんとという危機感を持ってくださっているように、7月に皆で要望に行きました折に思いました。駅の周辺の話ばかりになって恐縮ですが、倉敷のメインの部分ですし、今年観光客の方が昨年より市全体で550万人だったのが、640万人ですか、かなり増えまして、今後こちらの施設も開きますので、かなり観光の方も増えてくると思うんですけども、是非ともこの機会をとらまえて、倉敷地区をはじめとして児島とか玉島とか各地区にも多くの方が来て頂きたいなと思っております。今ハードの話をしたわけですが、今日皆様からご意見をお伺いしたいなと思っておりますのは、地域力を活かすまちづくりということ、既に活動いただいている方もいらっしゃると思うんですが、こういうふうにしたらいんじゃないかとか、そういうお話をお聞かせいただければ有り難いと思います。まちづくり等のことについて、ご意見をいただける方がいらっしゃいましたらお願いします。

#### 《参加者Aさん》

地元の東学区のコミュニティの世話をさせていただいておりますAと申します。うったてとして地元として歓迎を込めてから一言。まず憲法にも地方自治においても、住民が主人公と考えております。地域力をどうやって作るかと言いますと、住民のパワーがないと出来ないわけです。まちづくりにしてもそうです。コミュニティと一生懸命、一昨日も東小学校で運動会で数百人の、25回を迎えている住民運動会で、かつての人数ほどは子どもは入っていませんですけど、そういった中で一生懸命、地域の力や団結を作る為に頑張っておるんです。ところがコミュニティ協議会といっても、なかなか、このヨーカドー問題の交通問題なんかで、警察へ行くと、交通対策問題協議会なんかができますね。当然地域のコミュニティを入れてくださいと言っても、まあ、まあ、まあという感じです。ところが商工会議所は後から入ってますよね。交通機関と公共団体と、そういう官公庁で作ると言いながら、商工会議所は入ってます。ところがコミュニティ協議会は入れてくれません。2回も行ったんですけどね。そのようにコミュニティ協議会といっても、なかなかまだ、一生懸命やっても町内会かと言う程度で、一応聞いておきますという程度で。岡山のように議員削減しろとか、あのような憲法に逸脱したような民主主義を無視したようなことは別としまして、やはり地域の要望や、後から言いますけれども色んな要望をまとめて、市と一緒に物を作っていくと、そういうまちづくりをする為にも、まずコミュニティ協議会の位置付けをもっと高めるように、行政としても力を入れていただきたいというのが、まず第1点。

もう1点。この地図のほとんどが東学区です。それで今問題になっているのは、後から色んな人が言われると思いますが、中心市街地の活性化をしないといけないということで、市も一生懸命やっただいておる次第でございますが、いろんな人と話をする中で、さっきおっしゃった鉄道高架事業があるわけです。理想的な事業ではあるんですけど、駅ビルを壊したり、県知事さんも何とか前向きな感じがしたと言っても、駅北には区画整理事業も残ってます。それから、10年前にやったアセスメントはもう使えませんから、もういっぺんやらないといけない。かなり無駄な金がいっぱい要るんじゃないかと思うんです。それはとりあえずさておいて、もっと別の観点で。南北の流通ができるように駅前デッキ

をずっと造って、中国銀行や、あそこから市内の中心地や観光地に流れ込むというような感じで、南北連携を図っていただかないと、高架事業にこだわりすぎると、ほとんどの方が陽の目を見ないという様な感じになるんじゃないかと考えられます。そうしないと、駅ビルも壊す予定で、今寂しくなってます。1階なんか特に暗い感じがしますし、だからその辺を臨機応変に、国体の為にエレベーターは造って頂きました、バスセンターに。だからああいう感じで、やはりとりあえず暫定でも何でも、あまり財政を使わずにできることはやっていただいて、中心市街地の活性化に繋げていただきたいという次第ですので、よろしくをお願いします。

#### 《市長》

有り難うございました。コミュニティのことと中心市街地のことを言っていただきまして、大変有難うございます。やはり、この駅のこと。駅の3階から上の部分が閉じておりますので、どうなるかという話までありまして、JRはとにかく倉敷駅は、岡山県内で岡山駅に次いで重要な駅でございまして、この建物をどうするかということで、JRはとにかく早く高架をしたいと思っております。それもありまして、今駅ビルの改修に莫大な投資をすると自分自身がJRの高架の時に、もっと後にしてくださいという話になることなどもありまして、とりあえずは上が寂しくなって悪いんですけど、最小の分でいって、とにかく高架の時には駅も含めて当然のことながら全部綺麗にすることで。大きな分なんでも倒すにも設計が必要でして、24年度から取り掛かりをされると伺っております。勿論知事の意見をずっと待っているだけではないと思っておりますので、駅の南側のデッキの部分を今ご提言いただいたわけですが、駅の南側の改修などがほとんど今まで出来ておりませんでしたので、造りましてからも三十数年ぐらい経っておりますので、それに取掛かっているといきたいと思っております。まず、デッキができるよりも最初に地面とかの部分から、随分直していかないとはいけないと思っております。少しでも明るい駅の南にできるようにというつもりでおりますけれども、私もまちづくりの観点から言うと、勿論大きな外環状線が出来てきて、少しずつ道の環境が良くなっていくのはいいんですけど、真ん中の所が分断されておりますと、そこここから行けない訳ですので、街の中の交通の大きな経済的な支障になっていると思っておりますので、とにかく出来る部分はやります。併行して。それと高架も何とか一緒に進めていくようにしたいと思っております。

それからコミュニティ協議会で、東学区の役をしていただき大変有難うございます。本当に子どもさんの数の面などもありまして、一方でマンションなども増えてきておりまして、随分環境も色々増減するのではないかと思いますけれども、小学校にも芝生をはったりとか、特に東小学校についても、モデル校であると思っておりますので、コミュニティの皆さんの協力を頂いて、私も教育委員会に、子どもの将来を担ってくれるのは、地域との関わりなくはないと思っておりますので、今、ご提言をいただきましたことを良く頭に入れまして、まちづくりにも市としても頑張りたいと思っております。

#### 《参加者Bさん》

2つ申し上げたいと思っております。ベースはこの倉敷みらい公園がベースになっていると思うんですが、地域力を活かすまちづくりとはちょっと抽象的なので、実際、市長さんがよく

言われている子育てとか、それから、こちらの旧商店街と、それと新しく出来た場所との、折角こういうものが出来たんですから、我々市民が、私は個人的には毎日あそこを散歩してるから、毎日歩く度に新しい地図がどんどん出来て、太陽パネルと風力、ちゃちなものですが、あれを見てすごいなど、市長さんが言われたのかどうか知りませんが、さすが天下のイトーヨーカドーだと私は思ったんですけど、あれも今の商業を見ると、皆さんご承知の通りイオンが一人勝ちしているような感じで、商店街の人もあまり気分が良くないと思うんですけどね。あれも今度イトーヨーカドーとかアウトレットが出ると、市民公園も立派なのが出来てますしね、仲間と歩いてあそこで話をすると、テーブルの上で話をすると違って歩きながら話をするのは、物凄く自分自身も活性化されるし、人からの情報も沢山貰えるわけなんですよ。

関係ないんですけど、今度マスカット球場に星野仙一さんの楽天が来ますよね。あれ2日から20日ほど来るんですが、あの後、これが来るんで流れとしては、非常にスポーツの、あの流れで市民は物凄く関心を持っていると思うんです。11月は楽しみが非常に多いなど、ワクワクするのは私だけじゃないと思うんで、折角市民公園の立派なのが出来るんで、市長さんが言われるようにあそこを必ず散歩してみて、特に芝生の公園なんか、僕はゴルフ場みたいに凄い立派なのが出来ていると思うんで、さっき言われた藤の花ですかね、市の花。あれなんかできると市のPRにもなるし、ああいうのは実際自分が行って見て、感じて、言葉じゃなくて実際自分がそこへ行って、毎朝歩くとか、実体験で友達、町内会でもいいですから歩いてみて、話をすると、皆さんそれぞれ感じ方とか考え方が違うんです。勿論商売されている方も、仲間の中におるんで、そういう人の話を聞くと、また、ああ、新しく来ると、やっぱり考え方も変わって来て、これまでと同じやり方ではなく、人と違うやり方をせにゃいかんなどというの、頭に出てくると思うんで、市民がやる気になってやるのが一番じゃあないかと、よろしくお願いします。

それと個人的に申し訳ございません。10月の子ども手当制度が変わりましたというのが、出てますよね。個人的なことなんですけれども、私も10月に出来たんですけれども、これらも非常に子ども手当でも子どもが沢山、他所の地は減ってますけど、倉敷は増えてますんで、子育てにも皆さん力を入れて頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

#### 《市長》

倉敷みらい公園については、駅の南側にはなかなか空間がないものですので、大きな公園というのは難しいわけですが、駅の周辺で、今回、クラブウさんに思い切ってお願いをしたわけですが、一応クラブウさんから土地を売っていただいた分も含めまして、公園の総工費が全部で約15億円ぐらいでございました。その中で、倉敷市もなかなかお金がないので、国の補助金とか、公園の補助金とか、緑化の補助金とか、色々もって来まして、その内、倉敷市の自腹の部分は2.数億円ぐらいで済むことに最終的に何とかいたしまして、約2ヘクタールで整備費2.数億円、勿論他の部分についても国のお金なので、最終的には我々の税金でございまして、どうせ他の所が使われるんだったら、倉敷市で使った方がいいと思ひまして、大体そのぐらいで、この公園が出来ることになりました。それで、是非使ってみていただきたいということと、それから何回も言うようですが、南側との連携を市としても、こちらの北の事業者の方に色々言ってるんですけ

れど、こういうことがもっと考えられるんじゃないかとか、そういうご意見も、いただくと大変ありがたいかなと思っております。

《参加者Cさん》

今晚は。倉敷、美観地区の中で仕事をしておりまして、ここ15年、20年、市民活動に色々携わらせていただいて、今一番力を入れているのは、中心市街地の特に美観地区、観光、全国、世界からも来られる観光客の方に、如何にハートフルなご案内をするかというボランティア活動のグループを立ち上げて、今3年目ぐらいですかね。非常に短期間の、短時間の滞在が多いので、1回ではなかなか倉敷の良さを味わっていただけないということで、できるだけリーダーになっていただく為に、ここは春夏秋冬素敵なので、是非何度も来て下さいと言いながら活動しているんですけど、それを町の人が皆発信していつて今回だけではなくてということまちづくりのベースとして、どんどん何度も来て頂くことに話を持っていきたいと思うんです。倉敷の中に8つのエリアがあるんだけど、この東学区、中心市街地を持っているこのエリアの方々が、1つの模範的なモデルエリアみたいになられて、素晴らしい地域をあげたパワフルなおもてなしと、まちづくりの形になっていって頂きたい。自分も勤めていて、活動していて一員だと思います。

今日具体的な提案は、北と南の人の流動を如何に促進するかということは、人がサーキュレーターだと思うんです。それと場所を活かす事で、アンデルセン広場にステージがあるんですね。時々、ひまわり号の出発式をしたり、2階のコンコースの所ですね。あそこは聞いたら市の持ち物ということで、駅の人はこちらではないと言われて。それからピオスの広場、えびす交番、いづた屋跡の公園、フラワーポッケ、阿知町ひろばというようなちょっと休憩するような1つだけの目的ではない場所が、もっと活かせるのではないかと、人に流動して来て頂くのに、何かそこに楽しい仕掛けをしていくこと、それで、美観地区や商店街に流れていただくことを視野に入れた観光の、施策というか何か企画を官と民で、今は行政さんをお願いしてやってくださいという時代ではないので、民が提案して、それがいいですねとなって行くのがいいと思います。そこは何か活かせないかなと常に思いながら、往復を駅としているので。

それと事故が起きなければいいなあと思っている事象があります。スクランブル交差点から、県外ナンバーの車がよく迷い込んで、ナビがそういう誘導するのかもしれないけど、大原美術館の方へ入って行こうとするんですけど、あそこは物語館から先、歩行者優先道路なので。自分が活動しているときには、ここはこれ以上は入れないんで危ないですからと言ってお声を掛けるんですけど、それと同じことが若竹の園から新溪園に入る道でも起きていて、やっぱりナビがそういう誘導をするみたいで、迷い込んで方転も出来ずに困っておられる県外ナンバーを大変見ます。警察に8回ぐらい行って、市にも色々な部署に電話をしました。でも、なかなか色々な所が関わるから難しいと言われるんだけど、そこに迷い込まないような表示、ドライバーに見えやすい、県外の人に親切な、ここから先は行けない、入り込めないよと親切な表示をすれば、今まだ人身事故が起きてないからいいんだけど、いいじゃないんですよ。迷って不愉快な思いをして駐車場を探しに行かれてますから、それを目の当たりにしていると、そういうささやかな事も心配りが出来るように、観光の方や観光課の方、ビューローの方とかが現場に足繁く通って、不具合はないか、折

角秋にこういうチャンスが来て新しく倉敷に来られる方がいっぱいいらっしゃるから、不愉快な思いをしないでまた来たいと思って帰られるための事柄を一つ一つ具体的に提案していきたいと思います。(※別添提案資料)

#### 《市長》

はい、どうも有り難うございます。大変いいことを2点言って頂きまして、1つは車の誘導のこと。今までと随分環境が変わってくると思いますので、さっきAさんが言ってくださった様な交通対策協議会とかでも、通じて県警ともよく相談をしたりして、例えば許可車両のみとか、普通の人の間違って入って来にくいような環境をこれまで以上に作らないといけないと私も言って頂いて、より思いました。

それから、アンデルセン広場とか、駅の北のデッキとか、ビオスの広場、いづた屋、フラワーポッケ等のちょっとした市の公共施設の空間などの利用、それから、そこだけではなくて大橋家の直ぐ近くに、新しい空間も出来ますので、そういう所などを是非、商店街の皆さんと一緒に連携をしまして、私も使っていきたいなと思っているんです。昨年度、22年度の時に商店街のスタンプラリーをいたしました時に、商工担当課が、担当してくれたんですけども、その時に色んなアンケートじゃないですけども、採っておけばよかったと思ったんですが、やはりスタンプラリーで最後まで行けば、景品が貰えるとなると、かなり皆さん多くの方が行かれまして、そこここに立ち寄られております。今後、それを駅の北と例えばデッキは我々の所ですし、それから今度のこちらの公園の中も勿論、我々のものですので、こちらで地産の何かフェアじゃないですけど、そういう催し物もした時に、駅の南側の美観地区までの間でこういうものをやっていますとか、商業施設の間で協定を結んでおりまして、施設の中に南側の催しとかについてPRをしていただけるようなものを何ヶ所も設けております。そういうものを使って、是非やっていきたいと思っておりますし、やっぱりこれだけ沢山いらっしゃるわけですので、私は駅の南側の本当にそれぞれ個性のあるお店が、自分の魅力を発揮していただければ、必ずお客さんを掴んで頂いて、何回も来て頂けるようになるんじゃないかと思っておりますので、是非商店街の関係の自営の方も一緒になって、取り組みをしていただきたいなと思っております。

#### 《参加者Dさん》

商店街の方のお世話をしておりますDでございます。今、商店街に対して非常に温かいお言葉をいただいたわけですが、商店街もこれが駅北の大型商業施設が来たことにより、これは千載一遇と思っておりますので、これを十分に活かしていきたいと、それぞれ開店時に合わせまして、色々と企画しております。それに対してどのような形になるかは、具体的にはここでご説明する訳ではございませんけど、商店街を活性化させるには、人を流すということが第一じゃないかという皆様の言葉通り、行政も私らも出来るだけ人を流すことから始めまして、そうやっている内に非常に長い間眠っていた店主の意識を起こしていく、こういうことを考えております。人が通らん所は店主も自然に眠ってしまう形で、何年もやっていた訳です。これが北から非常に近い所で、駅、天満屋があり、それから商店街に入ると、それから美観地区に来ると、こういう1つのルートが出来上がっているわけですから、それを出来るだけうまく利用しながらやっていきたいと思っております。イオンが出来た時に、商店街がお客を引き入れることは、なかなか



考えられないことでありまして距離的に無理だと。今度は非常に距離が近いということで、出来るだけお客を流して、商店主を目覚めさせることから出発したいと思っております。岡山やら色々な所から声が掛かりまして、あ、倉敷はもう死んだな、これで大きなものが来て、あんたらも潰されてしまうんだと言われますけれども、我々はそうは思っておりません。商店街はこれから段々意識改革をして、やっていきますので、そのつもりで温かい目で見ていただきたいと思います。それから、みらい公園がございますね。これは24時間ですよ？

《市長》

はい、24時間開きます。

《参加者Dさん》

この安心、安全が気になるわけです。この安心、安全というのはある程度管理が行き届かないと、悪の巣になってしまう感じもしないではないので。この辺の管理のし方も十分に検討していただければ、有り難いと思っております。1つよろしくお願いします。

《市長》

はい、有り難うございます。人の流れについては、おっしゃる通りだと思いますので、人が流れてくれば必ず、ポチポチやっぺいこうかと思っぺいらっぺいした商業者の方も、絶対私は自分のいいものを売ろうと思っぺいくださると思っぺいますので、そうなっぺい貰える様な流れを作っぺいしたいと思っぺいます。

それから、安全、安心の面ですけれど、みらい公園も私も出来るまでに6回か、7回ぐらい行っぺいたんですけど、とにかく気をつけたのが、見通しを良くする様にしまっぺして、見えない所が出来たら、不良とかの溜まり場になっぺたら困るから、そういうところに気を付っぺけたり、それからライトの明かりについっぺてもしっぺかり付っぺける様にしまっぺしておりますし、とにかく、見通しを良くして、危なくないようにと、出来てから改良点があれば、改良していっぺこうと思っぺしております。しっぺかり気を付っぺけていっぺこうと思っぺしております。

《参加者Eさん》

寿町に住んでおりますEと申します。2点ほどお話を頂きたいんですが、1点目は要望ですが、先ほどの、安心安全と関わって、私は今寿町というチボリの跡地の直ぐ東側に住んでおります。以前は北側の川入に住んでおりました。いずれも路地がとても狭い、車が行き交うのが難しい様な道が沢山ございます。商業施設が出来た時に、周辺が車で溢れかえることを非常に危惧しております。子どもさんが道路で遊ぶこともあるでしょうし、自転車を運転している時に、とても道に不案内な土地でない方が入られると、安全が確保出来ないんじゃないかと思っぺっており、この点を重々ご配慮いただければということが、要望としての1点です。

それから2点目は提案になりますが、私この倉敷で短大の方で保育士の養成をしておりますけれど、地域力を作るといっぺことで子育てがし易い市にたっぺいというのが、市長のかねてからずっぺとご主張だと思っぺいますが、保育所、幼稚園の先生たちの力量形成は大事だと思っぺ

すが、現在、公立の保育所、幼稚園の先生方の約半数は非正規職員だと認識しております。おそらくあまり間違いのない数字だと思いますが、ご提案は、非正規職員が多いと、その方々の幼稚園教員として、保育士として働くモチベーションの維持向上は難しいだろうと思っております。1年で任期が来る臨時的雇用ですので、キャリアアップとか、お給料が上がっていくとか、モチベーションに欠ける訳ですから、倉敷市では保育所、幼稚園の先生は正規職員、正規教員であると、正規雇用しているんだというふうにすると、非常に大きなアピールポイントになると思います。小学校対象の塾とかでも、正規職員しかいませんと、大学生のアルバイトはいないことを売りにする所もありますし、それに習いますと倉敷市では臨時雇用はしないと、つまり保育士もキャリアアップしていける、自信を持って働ける、働き続けられる経験豊富な人が多いことが、他の都市とは違うアピールになるかと、勿論財政的な問題もあるかと思いますが、是非考慮して、ご提案としてお話できればと思っております。

#### 《市長》

路地については、事業者にも色々な面で誘導員を混む時期には、数多くおいてもらうようお願いしておりますが、特に、Eさん言われたように、路地で子どもさんとかが遊んでいる場合も勿論有る訳ですので、入らない様に誘導をしっかりして貰う様に、再度、要望を事業者にしたいと思っております。安全をとにかく第1に思っております。

それから子育てに関する事で、保育所、幼稚園の職員さんのことですが、市も実は、非正規の職員さんをドンドン増やす方針というわけではないんです。市も困っておりますのが、今、国が子ども子育て新システムを言われておまして、その幼稚園、保育園の一体化だとか、それをどう進めるのかが、ここ数年ぐらいなかなか議論が進んでいない。ちょっとこっちに進んだかと思ったら、しばらく止まっているような感じになってまして、市として非常に困っているところもある訳です。その人員配置の面では、しっかり国の方向が定まった時に、勿論首切りということはないんですけれども、適正な数の職員さんと違うような数になってはまずいこと等もありますので、しばらくは実は様子を見ているところもありまして、ただ、おっしゃるように正規職員さんの割合というのは、私も適正な数にならないといけないと思っておりますので、そういうところは心に留めていきたいと思っております。ご提言有難うございます。

#### 《参加者Fさん》

早速2つ。一つ目はまちづくりで、これは防災に関する事でもあるんですけど、広くまちづくりということで、キーワードを1つ申し上げますので、覚えて帰ってください。また、ネットで検索してください。2H2S。数字の2にH、数字の2にアルファベットのS。Hが2、Sが2。はい、何でしょうか。まちづくりの基本中のいろはのいです。全部答えを言いますね。ご指摘がありました。「2S2H」。私の間違いでした。Sから行きます。Sは1つはソフト、いわゆるハード、ソフトのソフトですね。もう1つのSがシステム、制度設計とか言うシステムですね。Hが1つはハード、建物であるとか、インフラであるとか、もう1つのHが、これがヒューマンなんです。ソフト、システム、ハード、ヒューマンということで、今色々な話題が出てますけど、この4つがあいまっていい街が

出来ると。ハードは今色々出てます。ソフトも色々あると思います。あとはそれを活かすシステムですね。制度設計であるとか、イベントであるとか、色んな、それと最後の最後それをやっていくのは、最終的にはヒューマン、人材、人間力、ここですね。あまり具体論は申し上げませんが、要するに知恵は現場にありということで、先ほど商店街の方とか、まさにヒューマンの部分で何十年来のビジネスとか、お付き合いの経験があらわれる方だと思うんです。私のような門外漢が言うようなことではないと思うので、それでまちづくりを考えていただきたいということです。もう一点はヒューマンに関連しての人材作りなんですけれども、今、高校生の就職が非常に厳しいです。大体5割から6割ぐらいですね。60パー行くかいかないくらい。何故かと言うと戦力外なんです。直ぐ使えない。育てる余裕が企業にはない。逆算して即戦力で使える人材を輩出していくべきであろうと思っています。その意味でいわゆる大学なんかではインターンというのがありますけれども、高校なんかでもインターンという形で、例えば企業じゃなくて商店街の中のどこかで、働かせてもらう。お弁当だけ出すから、ちょっと手伝いととか、アンテナショップを作っちゃう。倉商のアンテナショップ、色々高校はありますので、中学校なんかでもアンテナショップをやってみる。実際にテレビでありました。そういうふうには、即戦力までは行かないまでも、実社会を小中高の段階で経験して送り出せば、就職率も上がってくるということで人材育成のことも考えてください。

#### 《市長》

2S2Hの分で、やっぱりヒューマンのところは勿論ハードやソフト、システム、仕組みも大事ですけど、やっぱり最後は人間力だと思います、私も。その中で、今言われました高校生の就職、インターンですけど、今、毎月商店街で三斎市をやられておりますけれども、そこではいつも高校生がお店を出されたりしておりますし、ただそれも全部の高校がされているわけではないですけど、少しずつ高校生、それから倉敷市内にあります大学は、実は10校ありまして、この10の大学が各地区でもっとまちづくりに色々参加して頂ける様に色々お願いしているんですけども、先生のゼミの1つに組み込んでもらったり、まちづくりに参加をしてもらえる様にと、呼びかけをしてるんですけども、そういう面で地域の元々の皆様の力と、それから若い力とうまく組み合わせさせて行けばいいなと思っております。私も高校生、大学生のまちづくりへの参加は大切だと思いますので、これからもしっかり進めていきたいと思っております。

#### 《参加者Gさん》

美観地区の東町に住んでいますGといいます。今、活動は伝建地区を守り育てる会という伝建地区の中に住民組織がありまして、その事務局長をやっていると。それとNPO法人倉敷町家トラスの代表理事をやっています、本町、東町辺りの空き家を相当、利活用していったと、もう1つは中心市街の活性化の協議会が数年前から、設けられています。今日の先ほどの地図も中心市街地活性化の中の事業のいくつだったかと思っております。その中で新しい部会を作りました。で、公共空間あり方検討分科会というのを作りました。公共空間というのはみらい公園の様な所、それからもう1つは、河川ですね、川。もう1つ大切なのが、道路、それから公共施設ですね。ここもそうですね。そういう中で特に、

道路空間をどうしようかと、中心市街地の。1回目に話をされた中で、合意が出来たことが3つあります。道路は今までは車中心に、何かと言われたことがありましたけれども、人を中心に考えていきましょう。中心市街地は特にです。もう1つはこれを進める為に、社会実験を少ししていこうじゃないか。みんなのアイデアが欲しいですね、ということを進めています。もう1つ。その中心市街地を人中心にする為に、やっぱり車がここに入らない。車を移動の手段に使わない。その為にどうするかとなると、やはり公共交通とJRを積極的に利用して頂こうと、それを進めましょと、この3つの柱を一応合意形成として、それを具体的にどうするかということを考えています。

中心市街地活性化の協議会は、皆さんが参加できる所ですから、皆さんと一緒に考えながら、倉敷の町の未来をどう造るかをやっていきたいということがあります。それを前提に、地域力というのは、人のパワー、ヒューマンという部分と、もう1つこの中心市街地の1番特徴的なことは、美観地区を中心にした景観だと思います。景色だと思います。景色が地域力の1つだというのが、倉敷の特徴ではないかと考えております。それを活かすまちづくりをしなきゃいけない、ということで、倉敷の未来を考えた場合に、美観地区があれだけの地域でいいのかということがあります。よくよく歴史を考えると、倉敷駅から駅前大通り、これが出来ることによって実は倉敷の中心市街地が半分に分かれました。大きな川が出来たようなもんです。これで東と西がうまく連携が取れていない。もう1つは昔の旧2号線がありました。そこも大きな川となって残念ながら、鉄道と一緒に南北の連携を妨げている。そこをどうしていくかということで、ここはひょっとしたら、ホラ話になるかも知れませんが、倉敷の未来の為にこの駅前の429と駅前大通、これは地下に埋めてしましましょう。道を地下道にしてください、ここを皆歩いて楽しめるようにして頂こう。これが私たちの未来の子ども達の為に、これから動いていこうじゃないかと、いうことを市長とともに私たちは宣言をして、やるんだと。もう1つはそれが10年や20年ではとても出来ないだろうと、何代か先の世代に渡していきたい。それが出来たら東西が倉敷の中心市街地が、1つまとまっていくことと、ヒューマンスケールという部分では、道路を少し縮めていって、人中心の道にしていく。それと今、駅前大通りの西側は元々東側と同じ様な風景でした。東側の美観地区は60年掛けて、あんなふうになりました。だから、これから60年掛けて西側を元に戻す。全体の中心市街地を60年掛けて元に戻したら、ホラ話ですけども世界遺産になると。それぐらいの思いを持って、倉敷の未来、地域力としての景観を活かして、まちづくりをしていくことを市長とともに住民が、頑張れば良いなと思っていますが、提案とともに私の思いを語らせていただきました。

#### 《市長》

さすが昔から住んでいらっしゃるGさん。前はこの道は細かったんですね。西側ということでは、この大橋家住宅の方にも、随分いい建物や通りが残っていますから、市としてはここに⑤番で色を付けておりまして、本にも書いていますが、この西側の町並みの再形成を、やっと、60年掛けて、取り掛かりを始めているような状況です。倉敷だけじゃなく、玉島も児島にもいい所が残っているから、それも併せて今徐々に、進めているんですけども、やっぱり、東にはこれだけの町並みが残っておりますけれど、まだまだ西についても、それから玉島や児島についても、修復していけば、私は確かに本当にそ

れが町全体として出来てくれば、世界遺産になるような区域だと本当に思います。かと言って直ぐに地中化が出来るとは思えないので、地中化したら、路面電車でも走らないといけないですよ。確かに公共交通という面では、車に頼らなくても行けるような、基幹のバスは必要だとは思いますが、自転車とか、電気自動車のようなコンパクトなものが、これから出てくると思うので、そういうものに立脚したまちづくりが必要だと思います。社会実験で、まずは人が、車が通りにくい。電線の地中化はもうしてしまったんですけど。本当にこの地区は、Gさんが代表として一生懸命やって頂いた国土交通大臣から「美しいまちなみ大賞」を昨年度、大臣表彰をいただいておりますので、まだまだ知らない市民の皆さんもいらっしゃるんで、もっとPRをしていきたいと思っております。何と言っても、この倉敷の町の中をもっともっと、市だけで出来るものでは全くありませんので、何とか皆さんと一緒に進めていきたいと思っております。

《参加者Hさん》

私の家の屋上から見て、いつも気になっている場所があるんですけども、ビオスの広場の下はきちとなさってますけど、上は朽ちてしまって、あれはもっと高い建物だったと思うんです。あそこは最初、商店が入ってたんです。あそこが出来た時にはね。それがなくなって、今は何か朽ちた感じで、いつも屋上に上がると正面にパッと見えますから、あれが市の建物だったら、町の中にはサロンのようなものとか人が集まる場所が無いんです。少しでもああいう場所を遊ばせておくのは、もったいないんじゃないかなといつも思うんですけど、あそこはどんなになっているのでしょうか。

《市長》

はい。今のところ、1階と2階の部分だけ改修をしまして、三斎市の時とかに使っていただいたり、活動でも使っているんじゃないかと思うんですが、まちづくりの団体の皆さんが、2階の色んな施設とか使って活動していただいているんですが、上の必要性はあんまり見ておりません。済みません。

《参加者Aさん》

消防法上許可が下りないんです。老朽化しています。

《市長》

直すのがですか。

《参加者Aさん》

いやいや、直しても。建築基準法ならびに消防法に通らないから、エレベーターも使用禁止、だから3階以上は使えないという、2階までは使ってよろしいということ。上まで使えればいいと思ったんだけど、それが市の答弁。

《市長》

なるほど。消防法は厳しいから、それはその通りしかないと。となれば上を活用しようと思ったら、全部倒さないといけませんよ。1回ね。

《参加者Aさん》

元々、商工会議所があそこにあったわけですから、昭和30年、40年代は。センター的な意味もありますから。

《市長》

あそこが商工会議所の建物だったんですか。今の分じゃなくて。上からはちょっと見たことが無かったんですが、今度1回見てみます。3階以上の所を。それから利用の仕方についても、今も割りとよく利用していただいているかと思うんですが、そうですね。3階以上はね。教えて頂きますと有難うございます。

《参加者Iさん》

美観地区、美観地区とおっしゃいますけど、私は毎晩のように美観地区を散歩しています。トンネルを出てこの美観地区をぐるぐるっと川のほとりを1周して帰るのが、私のコースなんですけれど、トンネルの中が汚い暗いし汚いし、雨漏りはひどいし、何とか考えてみてください。よろしく願いいたします。

《市長》

トンネルですね。確かにそうですね。前よりは少し良くなったように思うんですが、

《参加者Iさん》

お客様に来てください、来てくださいと言っても、昨日も北海道から、札幌から来ましたというお嬢さんをご案内したんです。ちょっと、こう、車は通るし、暗いし。

《市長》

なるほど。管理について良く見てみます。判りました。私も通る度に狭いと思うんですが、多分、幅はそう簡単には変えられないと思うんです。そうしたら、あと出切る事といえばライトとか、なるほど。ご近所に住んでいる方のご意見です。判りました。良く見直しいたします。かと言って、直ぐ来月から出来る訳じゃないと思うんで、よく計画をしてみて、管理体制とか見てみまして、雨漏りしてたらトンネルがもたないと困りますから、その辺りも良く調べてみたいと思います。

《参加者Aさん》

東学区には3,500所帯、約1万弱の人口で、お年寄りが3,000人弱、子どもが300人、というような高齢化の進んだ地域なんですね。我々も地域力を増やす為にも、そういった円熟した方々のお力添えも頂かないといけないんです。ところが民生委員という高齢者へ色々世話をしている方が少ないんです。この間も、一人亡くなられたんですが、なかなか後釜が決まらないし、かつてから言いますと、人が減ってとてもじゃないけどきめの細かいアフターケアというのも出来かねているというのを、高齢者のまちづくりを含めたまちづくりに、その為の1つとして民生委員の、どういう配置基準か知り

ませんが、是非とも高齢化率の高い東学区ですので、よろしくお願ひしたいと同時に、もう1つのまちづくりでは、市でも何とか協議会が出来ていると思いますが、自転車の利用というのをもっともっと進めて頂きたい。幸いなことに、倉敷市は大きな川も無く、坂道も少ないので、自転車を利用することによって、省エネだったり地球環境に優しいということです。最近駅北も南も、高齢者用のゾーンを作っていたら、きめの細かい配慮をしていただいておりますが、やはり今、中央通りとか、今工事をやっている一番の地区、駅東改良地区、あそこにもお願ひしたんですけど、専用道は出来ていませんね。自転車も通ってもいいんですが、観光客が多い倉敷ですから、3人並んで通っている所をちりんちりん鳴らしてよけなさいと言うのは、なかなか言いにくいので。専用道を造って頂いて、駅から市役所までとか、そういった観点でこれから自転車を中心としたまちづくり、岡山で社会実験されておる、今300円でやっていますよね。岡山7ヶ所位で、乗り捨て自転車のことも含めて色々やって頂いて、少なくとも余裕のある所については自転車のシェアとかを含めて積極的にと同時に、一定程度の大きなお店さんには駐輪場を必ず設けてもらうようにしないと。道路に溢れたんでは、せつかくの自転車も意味が無いので、そういった観点でよろしくお願ひしたい。

更にもう一言だけ言うと、西ビルの前は最近、若干シルバーの方が手入れして禁止区域といえますか綺麗になりましたけど、宝くじ売り場の前は狭くて、観光客と色んな人で混雑して、自転車も本来乗ってはいけないんだけど混雑しています。それでバスゾーンを1つ減らして、ずっと広げて駅の広場にするとか、西側を。そうすればバリアフリーでエレベーターも駅から来られた方がそのまま使えて、歩いて南側にいけるというのがお願ひします。

#### 《市長》

民生委員さん、児童委員さんのことです。高齢化率は市内、実は何処も、やっぱり高くなってきておまして、それで民生委員さんの配置については一定の基準がありますので、人口とか年齢構成によって見直しも可能になるかと。何年かにいっぺんになりますので、その時よく東学区の高齢化の率が進んでいるということをお話いただきまして、良く調べたいと思います。

それと自転車のことですね。駅の西側は、言われたようにシルバーの皆さんがかなり厳しく取締りをして頂いているので、少しずつ良くなってきていると思うんですが、さっきも申しましたけれど、この駅の南側の改良を、高架と言っても、やると決まっても2、3年で絶対出来る訳ではないので、それまでの間のことでも南側の何か対策をしないといけないと思っております。それがさっき言われたようなバスゾーンのことなのか、もしくは、まず歩道をしっかり全部ちゃんと、今ガタガタになっておりますが、そういうことをするのかとか、かなり昔出来た時は非常に最先端だったと伺っておりますが、今、年数も経っておりますので、見直しをやっていきたいと思っております。

自転車についても、倉敷の商工会議所さんなども、色々考えて頂いていると伺っておりますので、自転車についてはしっかり進むように頑張りたいと思っております。有難うございます。

#### 《参加者Jさん》

難病の方の事務局をしてるんですが、私が携わって利用している所で、健康福祉プラザ、総合福祉会館等の施設が併用している所の駐車場スペースが、厳しい現実で。プラザと保健所の所は、建物が出来て間がなしなので、建て替えという部分ではないですけど、駐車場の足りない部分、芝生にも停めたりしています。やはり緑の所は必要だったり、そういう部分も聞いてるんですけど、保健所に行かれた患者さんとか、高齢の部分、先ほどもお話に出てましたように、空いている所に自分が停めると、ハンデの高齢化社会の、それからハンデのある方たちの、たまたま先日私が、電動車椅子を使われている方と、プラザで待ち合わせしてて12時半から1時に行った時はいっぱい空いていたけど、行事があるから満タンになって、障がい者スペースもいっぱい指定じゃない所にとりあえず置かれたんですけど、高齢化とハンデを持った方たちの外出が多いので、健常者の方は、いくら遠く離れててもいいんですけど、そういう部分が厳しい現実かなと思います。福祉会館、総合福祉会館は、利用者がその他大勢の隣の児童館と福祉会館と一緒に、福祉会館の中も老人の方たちのサークルとか、上にはふれあいの会は送迎あり、くすのきも送迎で、上が障がいの育成会とか、身障とか色々な方たちが、使っている中で、かなり駐車場が、停めようと思うと早く行っても、厳しい時があるんです。以前は山陽ハイツで体育館の所を前もってお願いして、借用させて頂いていたんですけど、先日事業団の方にちょっと聞いたら、4月から変わったのは相手の方によって、管理者によって、利用できる時と出来ない時があるみたいで、でも今直ぐ建物を建て替えてどうのこうのと言うのは厳しいと思うんです。ある程度将来の展望を行政で、児童館と福祉会館があのままの状態維持できていけるのが問題提起なんですけど。とりあえず駐車スペースの部分で、利用できるものを少し模索して頂けたらと思います。

#### 《市長》

難病の会の関係の方のご意見ということで、健康福祉プラザと保健所は、昨年でしたか、22年度に駐車スペースの線を引き直して、スペースが込み合っていましたので、100台近く改良して、障がいのある方については、停まって頂き易いような方向で考えている訳でございますが、先ほどお話頂いた様な、健常者の方が停められるという事等もありますので、サインとかをもっと見直した方がいいですかね。

#### 《参加者Jさん》

障がい者用の屋根がついた所ですね。そこもやっぱり幅が。あそこが6台、プラザの前が6台ですけど、6台入っていて、たまたま高齢の方がご夫婦で来られて、ご主人がバックで入って危ないから、奥さんがちょっと、危ないというような。実際は6台の所に7台。県の方が、例えば骨折して、ずっとハンデのある方ではなくて、単発的な方も頂いたら一応置ける様になっているから、でも先客で置かれるから、そこが結局利用したい方が利用できない。かなり厳しい、理想と現実のギャップですよ。

#### 《市長》

障がいのある方の駐車については、本庁でも色々ご意見も出ますので、今行って頂いた部分も、もう一回見直しを、実態がどうなっているか良く調べてみたいと思います。



《参加者Jさん》

多い時は総数が足りないので芝生へ行ったり、道路に片方に停めますから、それもさっき言われたように事故が起きないかなあと心配しています。

《市長》

判りました。なるべくスペースを増やすようにはしているんですけど。総合福祉会館と児童館の辺りについては、まだ全体的な計画が出来ておりません状況ですので、市としましても、年数もかなり経ってきておりますので、問題点は持っております。まだ検討中の段階ですので、なるべく検討が進むようにという思いではおります。まだ何時出来るとは申し上げられないんですが、駐車スペースだけでも何か改善が出来ればなと思いますので、山陽ハイツとも、どうなっているのか話をしてみたいと思います。

山陽ハイツの管理者が変わりましたので。市から言える部分もありますので、よく話をしてみたいと思います。

《参加者Kさん》

船穂に武道館が出来まして、2階建てのいい建物になったんですけど、駐車場が5台しかないんです。何か下手な駐車場の書き方で苦情を何処に言ってよいのか判らないんです。

《市長》

もっと引けば停められそう。横向きに停めれば倍ぐらいはいけそうな感じがします。

《参加者Kさん》

物凄く引き方がおかしいので、考えて引いて欲しいなあとあって、市議員の方ですか、に言ったんだけどとか言われたんですけど、一向に直らないんで、私なんか平気で怒られてもいいわ、停めちゃえと言うんです。何で5台なんですか。

《市長》

スペースの関係で今5台になっていると思うんですが、利用状況を良く見ます。折角船穂からいらっしゃったんで、橋をなるべく早くと思っております。今のところこれは市の橋ですけど、大きな橋ですので2、3年では出来ないんですが、27年度には出来るようにと、両端からいっております。今のところ順調にいておりますので、あとしばらく、お待ちいただければと思います。

それでは、時間もすぎ恐縮でございましたが、ハード、ソフトのことから、まちづくり、市民の皆様の活動のこと、バリアフリーの観点、施設の管理のこと等、お声を頂きまして誠に有難うございます。今後、市の予算を考えます時、政策を考えます時に担当の者も良く頭に入れまして、私も予算を組む時に、皆様から頂いているご意見を色々頭の中で総合して、どういうご意見が多いとか、こちら辺を早く進めるとか、ということなどをまちづくりが全般的にしっかり前に進むようにと思っております。特に倉敷地区は、ここ1年で大きく環境も変わることとなりますので、皆様におかれましても、どうぞご協力のほど、よろしく願いいたしまして、今日のふれあいトークとさせていただきます。どうも有り難うございました。